

● 東海地震の想定震源域及びその周辺の地震活動

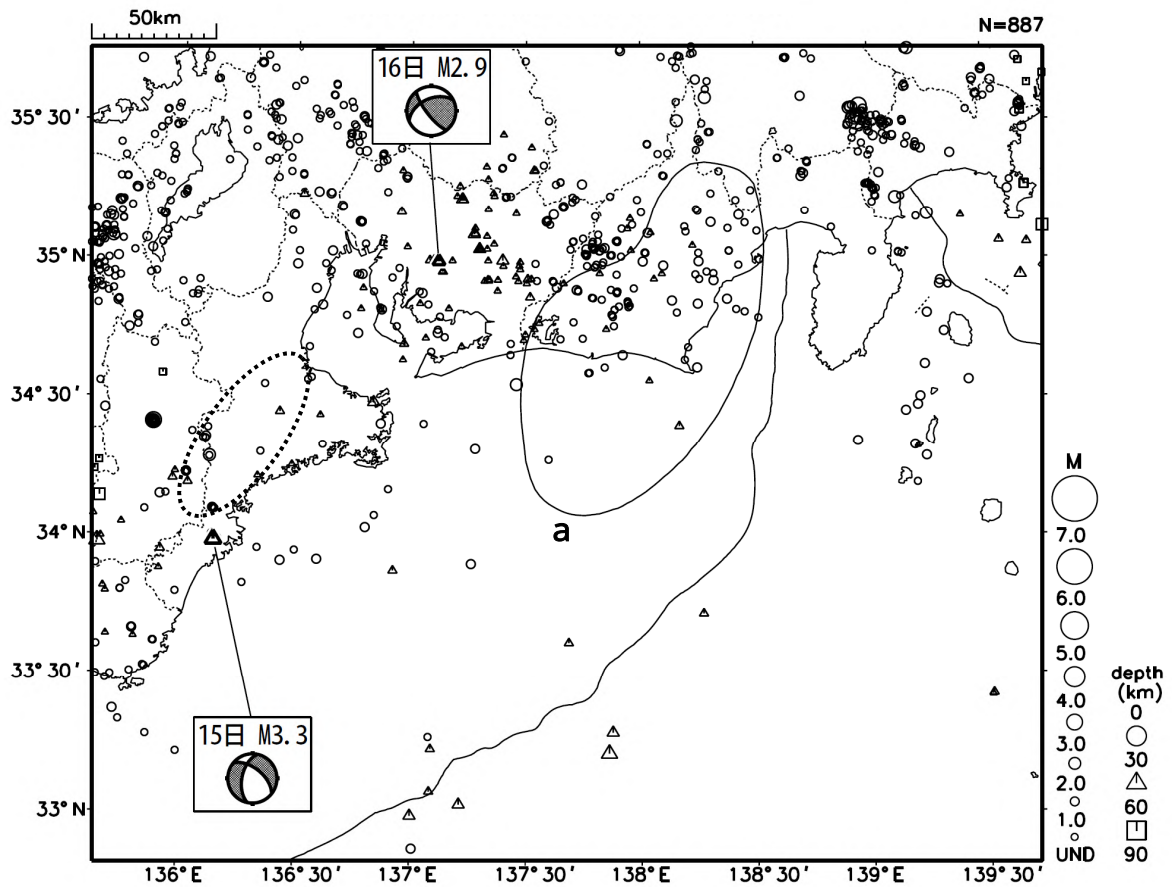


図1 震央分布図（2015年10月1日～31日：深さ0～90km、Mすべて。図中の領域aは東海地震の想定震源域。）

〔概況〕

特に目立った活動はなかった。

10月15日13時51分に三重県南部の深さ45kmでM3.3の地震（最大震度1）が発生した。この地震は、発震機構が東北東-西南西方向に張力軸を持つ横ずれ断層型で、フィリピン海プレート内部で発生した。

10月16日05時56分に愛知県西部の深さ40kmでM2.9の地震（最大震度1）が発生した。この地震は発震機構が東西方向に張力軸を持つ横ずれ断層型で、フィリピン海プレート内部で発生した。

10月26日から10月30日にかけて三重県南部を震央とする深部低周波地震を観測した。

注 冒頭の番号は図1中の数字に対応する